



メディアリリース

平成 24 年 9 月 24 日 (月)

報道関係者各位

日本ブラインドサッカー協会
理事長 釜本美佐子

平山讓著ブラインドサッカー本 ‘第2弾’ 『パラリンピックからの贈りもの』刊行のご案内

平成 24 年 8 月 22 日に株式会社 PHP 研究所より出版されました平山讓著『パラリンピックからの贈りもの』にブラインドサッカーが掲載されました。

この本は、生まれながらにして、もしくは事故や疾患で生きづらさを感じている人がスポーツに出会い、パラリンピックという「可能性」に挑んだ人々の実話が描かれています。

その中で、ブラインドサッカー選手の石井宏幸と、日本ブラインドサッカー協会に勤務し、国際審判員資格を持つ井口健司がピックアップされ、ブラインドサッカーに対する思いを取材していただきました。

ブラインドサッカー日本代表は、ロンドンパラリンピックへの出場はなりませんでしたが、次回のパラリンピックの出場を目指して日々練習に励んでいます。

この本を読んで、少しでも障がい者スポーツや、ブラインドサッカーを知りきっかけになればと思います。ぜひ、この機会にお手に取ってご覧ください。



記

- 1.書名 『パラリンピックからの贈りもの』
- 2.価格 1500 円 (税別)
- 3.発売日 2012 年 8 月 22 日発売
- 4.ISBN 978-4-569-80556-6
- 5.出版社 株式会社 PHP 研究所
- 6.販売 各書店にて



2010 年 7 月 16 日に発売された平山讓著『サッカーボールの音が聞こえる』(新潮社)は、ブラインドサッカー選手の石井宏幸選手が失明の苦難を乗り越えブラインドサッカーに出会うまでのノンフィクションが描かれています。こちらも、是非お手に取ってご覧ください。

《著者情報》

平山讓 (ひらやま ゆずる)

1968 年東京都生まれ。出版社勤務をへてフリーに。スポーツを扱った題材での著作を行っている。ノンフィクションや、実話を基にした小説を多く手掛け、近年続けて映画化、ドラマ化される。主な著作に、『ありがとう』(講談社文庫・2006 年東映系にて全国ロードショー)、『ファイブ』(幻冬舎文庫・2008 年 NHK ドラマ化)、ブラインドサッカーを基にした『サッカーボールの音が聞こえる』『4アウト』(ともに新潮社)、『片翼チャンピオン』(講談社)などがある。

以上

本件に関するお問い合わせ
日本ブラインドサッカー協会 事務局
〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-23-7
新宿酒販会館 4 階
TEL: 03-6908-8907 / FAX: 03-6908-8908
<http://www.b.soccer.jp>